こあゆ

令和元年６月１日現在
世帯数　16,466
人　口　36,796人
（男子）　18,276人
（女子）　18,520人
（水元、南水元、東水元累計）

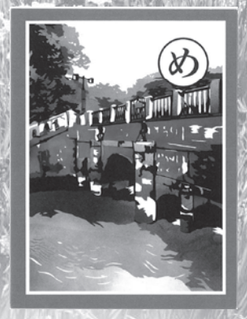
第 70 号 2019.7.8　葛飾区青少年育成水元地区委員会

や　弥惣兵衛
よびよせつくる
小合溜

す　水郷の
景観残す
水元公園

スナゴロー
ボーイズ

みなさん「かつしか郷土かるた」を知っていますか？
「かつしかに住む誰もが、いつまでもふるさとに誇りを持ち、愛し続けて欲しい」との願いから、葛飾区で生まれました。

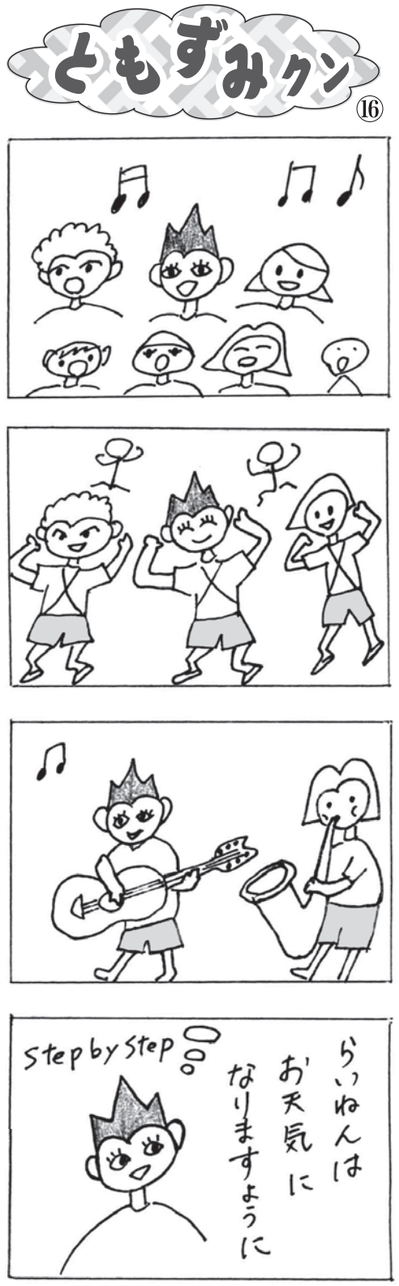


め　明治の美
レンガを積んだ
閘門橋

２面につづく

令和元年度　青少年育成水元地区委員会委員名簿

役　名	選出母体	氏　名
顧　　問	水元自治町会連合会会長	若林　茂
顧　　問	元水元地区委員会副会長	大谷　隆興
相談役	区議会議員	出口　良行
相談役	区議会議員	小林　ひとし
会　　長	青少年団体（葛飾北部野球連盟）	井上　利一
副会長	自治町会（水元中央町会）	酒井　榮一
副会長	委員会推薦委員	齊藤　光春
副会長（総務部長兼務）	青少年委員（水元中学校）/自治町会（水元下手町会）	佐藤　菊宏
副会長（広報部長兼務）	委員会推薦委員	水野　弥生
会　　計	委員会推薦委員	大川　幸江
会　　計	委員会推薦委員	永沼　隆之
総務副部長	主任児童委員	小松　久美子
〃 副部長	自治町会（金町第二団地自治会）	岡田　優子
〃 副部長	青少年委員（水元小学校）	武藤　昌子
事業部長	青少年団体（水元ブロック）	加藤　定則
〃 副部長	委員会推薦委員	山本　政一郎
〃 副部長	青少年団体（水元ブロック）	牧野　剛士
〃 副部長	自治町会（水元中之橋町会）	中村　央
広報副部長	自治町会（水元小合新町町会）	森田　唯友
〃 副部長	自治町会（水元宮前町会）	鈴木　眞由美
研修部長	青少年委員（東水元小学校）	小宮　奈津
〃 副部長	青少年委員（金町中学校）	渡邉　圭子
環境部長	自治町会（水元小合上町町会）	髙橋　俊浩
〃 副部長	委員会推薦委員	中島　研
〃 副部長	水元中学校ＰＴＡ	長谷　聡子
監　　査	自治町会（ミディオン自治会）	一迫　康紀
監　　査	民生委員・児童委員	小松　幹雄
委　　員	水元小学校PTA	岩崎　みどり
委　　員	原田小学校PTA	岩田　純治
委　　員	花の木小学校PTA	三浦　武
委　　員	東水元小学校PTA	胡桃澤　昭夫
委　　員	金町中学校PTA	橋倉　典子
委　　員	葛飾総合高校PTA	名原　正人
委　　員	水元小学校	稲田　国昭
委　　員	原田小学校	麻生　恵理
委　　員	花の木小学校	浅賀　貴志
委　　員	東水元小学校	宇佐見　英一
委　　員	金町中学校	伊藤　康嗣
委　　員	水元中学校	遠藤　哲也
委　　員	本所工業高校	竹内　藤夫
委　　員	葛飾総合高校	大三　宗康
委　　員	青少年団体（水元ブロック）	鈴木　賢一
委　　員	青少年委員（花の木小学校）	松土　三重
委　　員	スポーツ推進委員	高橋　一男
委　　員	民生委員・児童委員	若鍋　壱子
委　　員	民生委員・児童委員	岡村　恵子
委　　員	主任児童委員	平山　靖子
委　　員	保護司会	荒巻　昌世
委　　員	保護司会	上杉　晃
委　　員	ナイスかめあり	黒田　清志
委　　員	自治町会（水元自治町会連合会）	鈴木　薫
委　　員	自治町会（東水元二丁目仲町町会）	尾川　和由紀
委　　員	自治町会（東水元一丁目町会）	萩原　浩之
委　　員	自治町会（水元猿町東町会）	石出　茂
委　　員	新水元児童館	中村　由美子
委　　員	花の木児童館	佐藤　彰彦



編集後記

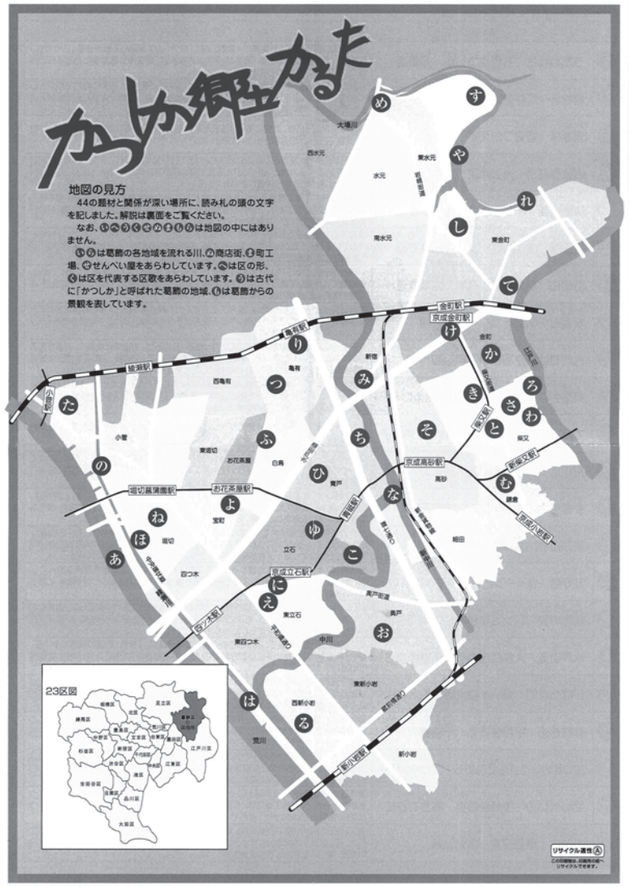
残念でした！Step by Step

六月十五日（土）に行われる予定だった、地域の子どもたちの野外コンサート Step by Step 2019 in 菖蒲まつりは雨天のため中止となりました。

今年も小学校七校、中学校三校が歌や踊り、演奏をこの日のために一生懸命練習してきました。それをステージで披露出来なかったのはとても残念でしたが、一生懸命やってきたことは、決して無駄にはならないと思います。

出演する予定だった学校の皆さん、会場の皆さん、そして、スタッフの皆さん、ありがとう！

令和元年７月８日発行
葛飾区青少年育成水元地区委員会事務局（会長宅）
☎（三六二一七）一〇九五番

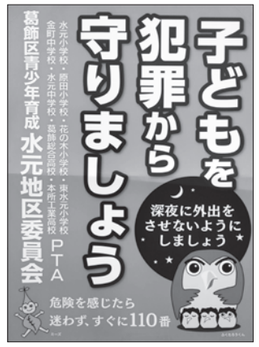


左の地図は葛飾区です。
44の札と関係がある場所に、読み札の頭の文字が書いてあります。
地図の中にない文字もありますが、いずれもかつしかにちなんだ札になっています。

★絵札は切り絵画家の辰己雅章氏 作

ミーズもとは
みどりがいっぱい
いいところ

「かつしか郷土かるた」は葛飾区の小学校3年生になると全員に配布されます。
毎年、葛飾区の19地区委員会から、3年生の部、4年生以上の部の各地区代表が集い、かつしか郷土かるた全区競技大会が開催されています。



水元地区委員会の新しい自転車カゴカバーとポスター

第1回　水元地区委員会
委員研修会

六月十七日（月）、水元地区センターで今年度一回目の地区委員研修会を開催しました。

今回は、平成二十七年度に水元一丁目に開校された「東京都立水元小合学園」について、東京都立小合学園　就労技術科　進路指導主幹の西村健先生にお話していただきました。

知的障害の軽い生徒のための職業学科で生徒全員の企業就労を目指している学校です。実際に第一期生は企業就労率100％、定着率95.7％と実績を残しています。入学してから卒業までの職業教育、進路指導は特色あふれる実際的なものであり、卒業後の支援体制もきめ細かく見事に構築されています。

西村先生が胸を張って**「日本一の学校にしよう！」**が目標と言われました。その日は、本当にやって来ると思います。

私のひとり言

原田小学校長　山本　利男

ふれ合う喜びにあふれた学校・地域

私は常々、「ふれ合う喜び」が感じられる学校経営がしたいと願ってきました。それは、子供同士、親と子、教師と児童、そして地域の方々と子供たちとのふれ合い等であり、様々なふれ合いを通して人間は成長していくものだと考えるからです。

私の子供の頃は、ご近所のおじさん、おばさん、友達のお父さん、お母さんから気軽に声をかけられました。時には、説教をされたり頭をなでられたりもしました。町会や子供会ごとに集まって、共同で作業や活動することも珍しくありませんでした。もちろん、今でもそうした姿を見ることはありますが、所属する町会名や自治会名を知らないといった子供が増えていることも事実です。

しかし、喜ばしいことに、原田小学校を取り巻く地域は人情味に溢れ、人と人とのふれ合いが色濃く残っています。だからこそ、本校の子供たちは、のびのびと健やかに育ってくれているのだと思います。ありがたいことです。

ご存知のように、原田小学校は今年、創立六十周年の節目の時を迎えます。すでに屋上に看板がつき、「はらだるま」というキャラクターマスコットができました。航空写真や全校写真も撮り終わり、記念誌作りも始まっています。そうした様々な行事や式典・祝賀会に向けての準備を通して、「地域と共に歩み、ふれ合いに満ちた学校」にしていけたらと思っています。

平成から令和へと元号が変わり、日本全体としても節目を迎えています。私共教職員一同、心に響く、思い出に残る周年行事にするとともに、令和の年も、子供たちの笑顔が学校いっぱい、地域いっぱいにあふれるよう努力してまいります。水元地区委員会の皆様には、引き続きお力添えをお願いいたします。

少年時代

水元中学校長　遠藤　哲也

働いている両親に代わり、祖父母にずいぶんと面倒を見てもらいました。発熱して病院へ連れて行ってくれたのも、遠足に同伴してくれたのも祖父母でした。旅行もよく連れて行ってもらいました。二人の側にいれば安心して眠ることが出来た「爺ちゃん子、婆ちゃん子」でした。

年間を通して水泳・野球・柔道、夏休みには登山、冬と春休みにはスキーと、小学生の頃は運動ばかりしていました。中学生になっても勉強とは無縁の生活を送っていたおかげで、最初の中間考査では散々な結果となり、母に怒られたことを思い出します。余談ですが、母は、昭和三十四年度、本校の教師（旧姓中澤直江）でした。親子二代で、水元中にご縁があることに感謝しています。

水元地区委員会会計監査　一迫　康紀

私は昭和二十三年、宮城県の北部の佐沼町（現在の登米市）で生まれました。

父は厳格な高校教師。七人兄弟の六番目で四人の姉達に囲まれて育ちました。母は優しくおおらかで、貧しいながらも仲の良い家庭でした。

小学校は同学年十三組、一クラス五十三人。典型的な団塊の世代でした。私は運動神経ゼロの子どもでしたが、仲間からいじめられる事もなく、近くの空き地でカン蹴りなど日が暮れるまで遊びました。地方の中心都市ながら周りは田圃だらけ。雨の日は舗装のない砂利道を、泥だらけになって通学した事も数知れず。

学生時代はフォークソングに明け暮れ、楽譜など手に入らない時代だったので、夜、レコードをひたすら聴いて楽譜を作成。翌日、学校に持参してハーモニーを確かめる、そんな毎日。あの頃を今でも懐かしく思い出します。

いちばん右端が本人